



中田 國太郎 選 投稿数16首






引間 豊作 選 投稿数22句

湯どつふに柚子の香みたし寒き夜に熱燗そえる二人の夕餉 皆野 新井 愛子  
 (評) ぎすぎすした夫婦があふれている現代に、ほのぼのとした夫婦の幸せが漂う秀歌である。上の句の流れるような手慣れた表現力は流石である。柚子の香りが漂う湯どつふの湯気を吹きながらの夫婦の夕餉。それに「熱燗そえる」の句の中に、作者の優しい思いが言外ににじみ出ていて、この歌を豊かなものにしていてと感した。山本友にこんな歌がある。「うたかたの恋はせせりし妻と吾あひ睦みつ十年経にけり」仲よく親しみあつて十年も経つたと詠む。新井作、節分草の観察眼よし。真下作、幼らの夢を込めた元氣ある歌声。金子作、幸せを込めた豆撒きの声よし。雪解けの庭隅に咲く節分草小さき花に力湧きくる 三沢 新井 民子  
 はちきれんばかりに園舎より響く「一年生になつたら」の歌 三沢 真下 杏子  
 八十路越え月まで届けと声上げて節分豆撒く幸せの夜 皆野 金子善次郎  
 久々に白銀眩しき朝光に狭庭かがよふ今日は立春 金崎 山田 雅子  
 数多き事件の塵を白雪に鎮め清しき春陽待ちて 下日野沢 山本ミチノ  
 凍て土を割りて出でたる露の臺季を違はざるものの愛ほし 三沢 新井 叶子  
 早朝に鳴るけたたましき電話あり男曾孫生る初春の一報 皆野 塩田 千代  
 悔しいが相手が強いと二人して炬燵で観戦十五日間 皆野 新井 茂  
 桜より梅を好みし在りし日の母を偲びて一枝供ふる 皆野 笠原三江子  
 再発も転移もなしと主治医告ぐ癌手術より一年半経る 下日野沢 浅見 豊子  
 柔らかく物言ふ人に刺のありおさえし胸に流す一献 下田野 藤原 道男  
 うぐいすの姿見せねど頑張れよと声かけくれし老の身軽く 三沢 横田ハルジ

三沢 新井 民子  
 柳徑を振り向きつ去ぬ山鬼  
 (評) 「野山の獣が殖える時には、人間の暮しが楽になる」とは、子どももの頃聞きかじった古老の炉話の種でしたが、どうもその法則が近年環境の変化によるのか狂つてしまひ、鳥や獣がめつきり減り、姿を見ろ機会がなくなつたように思うが、作者は運よく山の細道で山鬼と出交し、先を走る山鬼がその習性によつて、追従する者を立ち止つて振り向き立ちに直立して、聞き耳を立て様子を伺う状態を目のあたりにして、その一瞬をすかさず一句に仕立てた感性に賛辞を惜しみません。続く辛夷の句も写生の利いた佳句です。  
 辛夷の芽抱ける綿毛の日をふふむ 寄り添うて家族の如し福寿草 皆野 新井 茂  
 三沢 長谷河ソノ  
 梅ふふむめぐる月日に狂ひなく 寒椿雑木林のあちこちに 下日野沢 河原 昭子  
 下田野 中田 久恵 夜更しの吾に女房の卵酒 下田野 藤原 道男  
 山里に生きる喜び日脚伸ぶ 喪の裾に咲いては消ゆる雪の花 金沢 青木富佐子  
 下日野沢 植木 豊子 一人居の楽しむものに唐の梅 三沢 新井 叶子  
 青白き雪が音をば包み込み 大淵 金室 富雄 競い合う異国力士の初相撲 下田野 根岸 進  
 熱心にピアノ弾く子の卒業歌 皆野 大沼シヅ子  
 窓開けて春立つ鼓動聴きにけり 下田野 藤田 稔

**俳句・短歌を募集**  
 作品には、ふりがなをつけ、住所・氏名を明記して企画課へお寄せください。  
 8日必着 1人1句、1首に 限ります。

1歳のお誕生日おめでとう

<p>りな 莉菜ちゃん</p>  <p>みずほ区 福田二三男さん 有美さん いつも元気な莉菜ちゃん。 優しく健やかに育つてね。</p>	<p>ゆうと 悠斗くん</p>  <p>日野沢上区 新井 修さん 春香さん 悠ちゃんの笑顔は、皆の元気の源です。これからも、笑顔いっぱい で育ちますように。てね。</p>	<p>あいしゃ 愛紗ちゃん</p>  <p>原区 中田 和博さん さやかさん あいちゃんの笑顔が家族の幸せだよ♡ 優しい女の子になつてね。</p>	<p>まなと 愛斗くん</p>  <p>駒形区 新井 博さん 順子さん いつもニコニコやん ちゃんラブリー愛斗♡ 元気いっぱいすくすくと育つてね!!</p>	<p>とわ 翔琶くん</p>  <p>駒形区 新井 亮さん 二見子さん 笑顔絶やさない、やさしい子に育つてね。 兄ちゃんのように!</p>
--	--	--	--	--

※満1歳になる赤ちゃんを募集します。4月生まれの赤ちゃんは、3月10日(月)までにお申し込みください。ホームページからも応募できます。